

高月公民館だより 令和8年 1 月号

発行所 赤磐市立高月公民館 赤磐市穂崎848番地1 TEL&FAX (086) 229-9777

■ 休館日（毎週水曜日、利用のない日曜日、祝日、年末年始） / Mail : takatsuki-komin@city.akaiwa.lg.jp



あけましておめでとうございます



弥生公園より 写真提供：大垣 進さん

高月公民館グループ及び両宮地域の皆さんには、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

両宮地域ぐるみ活動協議会主催の「盆踊り大会」などが開催されたこともあり、多くの方々が来館された年となりました。

今年はさらに多くの方々に来館していただけるような公民館をめざしますので、よろしくお願ひします。

☆11・12月の主催講座の様子☆

○刻字教室 全2回（11/1、12/5）

「刻字」とは、自書や見本の字を木板やセラミックボードに写し、ノミや彫刻刀を使い立体的に彫り、金箔や彩色を施して仕上げる書の一分野です。毎回好評で今年で5回目の開催となりました。教室ボードを彫る工程では、皆さんは時間を忘れるほど熱中し、彩色して完成後は出来ばえに感心して喜んでおられました。



○クリスマス壁掛け作り（11/30）

クリスマスの壁飾り（リースなど）は、常緑樹（永遠の命・生命力）と円形（永遠の愛・再生）を組み合わせ、魔除けや幸運を呼び込む意味があり、ヒイラギの赤い実（キリストの血）、星（希望の星）、ベル（喜び）、リボン（絆）などのモチーフはキリスト教の教え（キリストの愛・受難、誕生を知らせた星、喜び）や古代の風習（冬至祭の光）に由来しています！



○リコーダー ウィンターコンサート（12/15）

「～あなたに届けたい 木のぬくもり やさしい音色～」と銘打って、様々なジャンルの冬の歌やクリスマスソングを演奏がありました。中盤の「お楽しみコーナー」では、くじを引いていただき、そのくじに書かれた人数でいろいろな曲を演奏することで、観客の皆さんが大いに盛り上がりました。また「楽器 リコーダー」の名前の由来を学んだりして楽しく暖かいコンサートになりました。



☆今後の主催講座のご案内☆

○健康教室～ピラティス体験④～

毎回、多くの方に申し込みをいただいている「ピラティス体験教室」です。身体を動かすことが少ない寒い時期だからこそ、体幹を鍛えて基礎体力をつけましょう。

◇日 時：2月24日(火)10時～11時

◇定 員：20名（先着順）

◇参加費：無料

◇講 師：宮村 知子さん（ピラティスインストラクター）

◇申し込み受付開始時期：1月下旬の予定



☆公民館まつりのお知らせ☆

例年10月に開催していた「高月公民館まつり」ですが、今年度は2/28(土)・3/1(日)に開催します。

日頃のグループ活動で培った成果を「舞台発表」と「作品展示」で是非ご覧ください。

🐻 編集後記

今年、令和8年の干支は丙午（ひのえ・うま）です。

十干の「丙（ひのえ）」と十二支の「午（うま）」が組み合わせさった60年に一度巡ってくる干支で、火の要素が強く「情熱的」「パワフル」な意味を持ちます

迷信とその影響

内容：「丙午の女性は気が強く、夫を不幸にする」という俗説。

由来：江戸時代に八百屋お七が丙午生まれとされ、恋焦がれるあまり放火し火刑に処された逸話が広まったため。

影響：1966年（昭和41年）の丙午年には、この迷信の影響で出生数が大幅に減少しました。

現在の捉え方

迷信は薄れ、不吉ではなく「強い意志」「活発さ」「リーダーシップ」といったポジティブな意味で捉えられることが多いそうです。

馬と人間は、約5,000年前の家畜化以来、輸送・農耕・軍事・娯楽など様々な用途で共生関係を築いてきました。馬と良好な関係を築くためには、馬の臆病で敏感な性格を理解し、穏やかに接することが重要だそうです。